九州産業大学

「産業と大学は車の両輪のように一体となって、時々の社会のニーズを満たすべきである」。九州産業大学は、この「産学一如」を建学の理想に掲げ、広く産業界の期待に応えられる人材を輩出してきた。さらに今また、8学部20学科と大学院5研究科を有する総合力を生かし、グローバル化に対応できる深い教養を身につけた人間教育を強化させている。

教養ある心身共に健全な人間教育

新しい教育プログラム「KSU基盤教育」

「教養を身につけグローバル社会で活躍できる心身共に健全な人間教育」を教育目標とする九州産業大学。その実現を目指し、今年度から「KSU基盤教育」を実施している。これは、同大学独自の新しい教育プログラムであり、21世紀の国際社会に求められる基礎力をしっかり養う目的がある。

プログラムは、全学共通の「教養科目(基礎教育科目)」と、実用的な英語教育を行う「外国語科目」、各学部の入門的教育となる「専門基礎科目」の三つで構成されている。

「教養科目」では、国語、数学、歴史、憲法、政治、スポーツ科学など、広範な学問を学ぶことにより、社会で生きていくうえで必要な教養を身につける。「外国語科目」ではグローバル社会で活躍するために不可欠な英語での日常会話力を修得する。そして「専門基礎科目」では、1年次および2年次の入門的・基礎的科目を体系的に学ぶことで、専門課程へのスムーズな移行を果たす。

1万人を超える学生が学ぶキャンパス

特徴的なのは、教養科目と外国語科目が、学部の垣根をこえた編成で行われることだ。多彩な学部の学生たちが同じ教室で一緒に学ぶため、他の学部の学生との交流が生まれ、グンと視野が広くなる。また、外国語科目の中でも、同大学オリジナルのプログラムを導入した英語教育は、全学部横断型の40段階以上の能力別クラスを編成。英語が得意な学生も苦手な学生も、英語に触れる機会の多い学部の学生もそうでない学生も、ネイティブ講師による英会話中心の徹底した少人数教育によって着実に実力アップが目指せる。

キャリアイングリッシュプログラムや海外・国内ジョブトレーニングなど、仕事の現場の即戦力となる英語力を磨くプログラムが充実しているのも心強い。

多彩な実学プロジェクトで社会とつながる力を育む

九州産業大学では、社会での即戦力となる「実践力」を培う教育にも力を入れている。その核となるのが「キク(K)・シル(S)・ウゴク(U)。」を合い言葉とする「KSUプロジェクト型教育」だ。これは、教室から飛び出し、実際の社会の現場において学生自ら課題を発見し、他学部や企業・行政・地域の人たちと連携しながら解決法を見い出していく現場実践型の学びである。

博多帯や博多人形、大川家具など地場の伝統工芸品のオリジナル商品開発など芸術学部が中心となったプロジェクトや、工学部と情報科学部、芸術学部、経営学部がコラボしたリハビリロボの開発、経営学部とNPO法人、住宅メーカー、福岡市がコラボしたアイランドシティ・コミュニティガーデン運営プロジェクトなど、さまざまなプロジェクトを成功させている。実践力だけでなく、他学部・企業・行政とコラボレーションすることで「共創力」、みんなのやる気を引き出す「統率力」を身につけることができるのが、この学びの特徴だ。こうした多岐にわたる実学プロジェクトが動かせるのも、人文系、理工系、芸術系などの学部を併せ持つ、九州産業大学ならではの強みであろう。

農作物を育て、商品開発・販売までを行うプロジェクト。オリジナルドレッシングやリキュールは大人気!

学生たちの熱意と旺盛なチャレンジ精神は、活発な課外活動にも現れている。活躍めざましい野球部、サッカー部などはその一例として、非常に注目を集めている。

目指す道へ着実に導く1年次からのキャリア教育

豊かな教養とグローバル社会に対応する英語力、そして仕事の現場で役立つ実践力。この4年間での学びをしっかりと支えるのが、教職員が一丸となった学修・学生支援ネットワークだ。大学での学びは高校までとは異なるため、戸惑いを覚える新入生も少なくない。そこで授業の不明点はもちろん、学業以外の悩みなどにも幅広く対応する「基礎教育センター」を設置し、きめ細やかなサポートにあたっている。

さらに、これらのサポートに加え、「キャリア支援センター」を中心に、入学直後から将来を見据えたキャリア教育を4年計画で実施している。目指すのは、「就職のための学生生活」ではなく「結果として就職が決まる学生生活」の構築だ。1年次の「キャリア形成基礎論」に始まる段階的なキャリア教育を展開することで、学生が4年後の自分の姿をくっきりと描けるよう大学をあげて導いていく。

基礎教育センターでは専任教員らが基礎教育科目の授業で十分に理解できなかったところを指導する

卒業生から

【多くの人との出会いが人生の財産に】

主力商品の麦焼酎「いいちこ」をはじめとした、酒類の営業活動を行っています。仕事を通じてさまざまな方とお会いし、お話ができることが営業の最大の魅力ですね。教員免許の取得をめざして教職課程を履修したり、「在外研修」というカリキュラムを利用してイギリスに約1カ月間ホームステイをしたり……。大学でしかできなかった経験が、大きな財産となって今の仕事に生かされています。

九州産業大学の就職支援プログラムはとても充実しており、実際に社会で働く本学OBの方や各業種の方の講話を聞く機会も多く、広い視野で業界研究や企業研究をすることができました。いろいろな業界や企業を知ったことが、営業として日々新しいお客様とのご縁を創出できるきっかけになっています。自分の可能性を広げるのは自分自身ですが、この大学には可能性を最大限にする環境が整っていると思います。

三和酒類株式会社 営業部
岩男 太郎さん
2011年 経済学部 経済学科卒

在学生から

【アジアの玄関で“生の観光業”を学べる】

アジアの玄関口である福岡で、観光について学びたいと思い、この学科を選びました。実際に航空業界や旅行業界に勤務経験がある先生方から学ぶ“生の観光業”は、観光業界で活躍したいと願う私の大事な基盤になりました。国際交流ボランティア愛好会の会長として、韓国人学生との交流会の企画・運営や留学生のサポートをしたのもいい経験です。これまでで、一番印象に残っているのは、学生が一つのテーマについて研究し、その成果を発表する「グループ研究発表会」です。毎晩遅くまで調べ物をしたり、大勢の前で発表したりするのは大変でしたが達成感も大きく、社会に出て役立つスキルと自信を身につけることができました。また、韓国のホテルでの長期インターンシップでは、日本を離れて、グローバルな視点からアジアの観光について学ぶことができました。

九州産業大学は、意欲と熱意さえあれば何にでもチャレンジできる環境が整っています。教職員の方々も全力でサポートしてくださるので、ぜひ皆さんも輝ける将来を目指してください。

商学部 観光産業学科 4年
長峰 園香さん

CLOSE UP!

ヒューマン・ロボティクス研究センターを設置

九州産業大学では、かねてより工学部が主体となり、総合せき損センター(飯塚市)や北九州障害福祉センター(北九州市)との共同で、リハビリ・介護ロボットの開発を進めてきた。そして昨年11月に、実用化の研究拠点となる「ヒューマン・ロボティクス研究センター」を学内に設立。介護現場の支援ロボット開発を通じて、介護スタッフの負担軽減や医療費抑制施策に準じた現場プロセスの革新に取り組む。

同センターでは、学内の工学・情報科学・芸術学・経営学を専門とする研究員を中心に、学外の企業、医療機関および研究機関と連携して研究を推進。総合的な研究開発を行うことで、医療福祉ロボットの技術開発をはじめ、ユーザーの立場に基づいた医療福祉ロボットのプロダクトデザインなどの事業化モデルを構築していく狙いだ。事業化を視野に入れた総合的医療福祉ロボット研究センターの学内設立は、国内初の試みとなる。

センターは、同大学敷地内の7号館5階フロアにある。フロア面積は149平方メートル。動作形状計測装置(リアルタイム3次元モーション計測システム)、切削加工機、脳機能計測装置、3Dモデリング・プリンタ装置等の最新機器を駆使し、起立訓練や立位保持訓練、歩行訓練など各段階に応じた訓練・介護支援ロボットの開発を進める。

同センターでは今後、産業医科大学や総合せき損センター、福岡県工業技術センター機械電子研究所、株式会社安川電機ほかと協力し、2017年を目途に医療福祉向け統合ロボットシステムとしての臨床試験および実用ビジネスプランの確立を目指す。

《基本情報》 九州産業大学(私)

【創　立】1960年
【学　部】国際文化学部、経済学部、商学部第一部、商学部第二部、経営学部、情報科学部、工学部、芸術学部
【学生数】10,504人　[男] 8,153人　[女]2,351人
【資格、採用試験】警察官 九州・山口・沖縄 3位
【外国人教員】総数 九州・山口・沖縄 4位
【社長の出身大学・全企業】1,362人 九州・山口・沖縄 2位
(いずれも『大学ランキング2015版』より)

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1
☎092-673-5050(代表)　http://www.kyusan-u.ac.jp/

オープンキャンパス

時間/9:30〜15:00(受付は9:00〜)
場所/九州産業大学キャンパス

第1回 7/27日　第2回 9/28日

天神バスセンターから
シャトルバス運行!!
※九州各地区・山口からも無料送迎バスを運行します。
(詳しくはHPでご確認ください。)

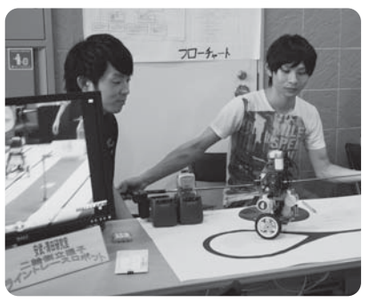
プログラム
●模擬講義(各学部) ●保護者対象講演会 ●各種相談(教員による進学相談、在学生による大学生活相談、入試・奨学金・就職相談など)
●各種体験(パソコン・LLライブラリー体験など) ●入試問題解説(英語)・芸術学部実技入試作品解説 ●インターネット出願体験(第2回)

KSUキャンパスフェスタin熊本
8/23土
時間:13:00〜16:30
場所:熊日会館隣接「びぷれす広場」

KSUキャンパスフェスタin鹿児島
8/30土
時間:13:00〜16:30
場所:鹿児島中央駅前「アミュ広場」

※イベントの詳細はHPでご確認ください。

平成27年度入試からインターネットによる出願を開始します。



KSU KYUSHU SANGYO UNIVERSITY 九州産業大学
交通案内 JR鹿児島本線「九産大前駅」下車、徒歩1分。西鉄バス 都市高速経由「九州産業大学南口」下車、徒歩1分。
〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
お問い合わせ(入試課直通) TEL.092-673-5550 FAX.092-673-5988